

平成 30 年度 塩山まちづくり研究会 第6回WS

- 開催日時 平成 31 年 3 月 8 日（金） 16:00～19:30
- 参加者 WS：15 名（スタッフ 5 名含む）
- 会場 塩山駅前店舗「9K 舎」



☀ 今回のテーマ

アイデアの実現化に向けて具体的に考えよう

前回の第 5 回ワークショップでは、「仕掛け手法を考えよう！～その 2～」というテーマのもと、第 4 回ワークショップで出されたまちづくりアイデアと、甲州市で既に実施されているイベントを結びつけ、その中から住民主導で可能なものを抽出して実行のために必要な項目について検討しました。

そして第 6 回目となる本ワークショップでは、前回検討したアイデアをより実現可能なものとするために「①いつ（実施時期・期間）、②どこで（場所）、③誰が（運営者・協力者）」、④何を（実施内容）、⑤そのために必要なこと」について具体的な団体・場所等を提示し、運営体制や実施イメージを説明した上で、さらに委員メンバーに意見を出していただきました。また、今年度最後のワークショップであることから、終了後に任意参加で懇親会を開催しました。地元の食材を使ったおつまみや塩山ワイン等をいただき、地域の魅力について意見を交換しました。

次ページには、検討したアイデアと、それに関する意見をまとめて掲載しています。



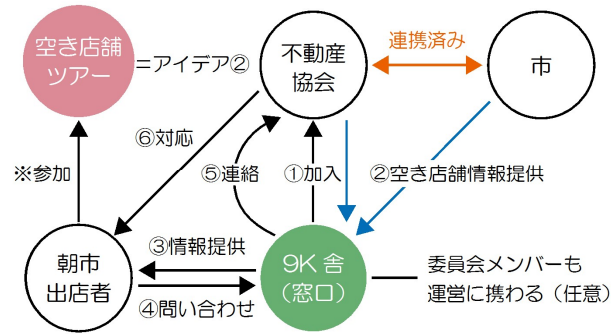
懇親会の様子



ふたねや製麺のフェットチーネを使ったおつまみ

具体的なアイデア

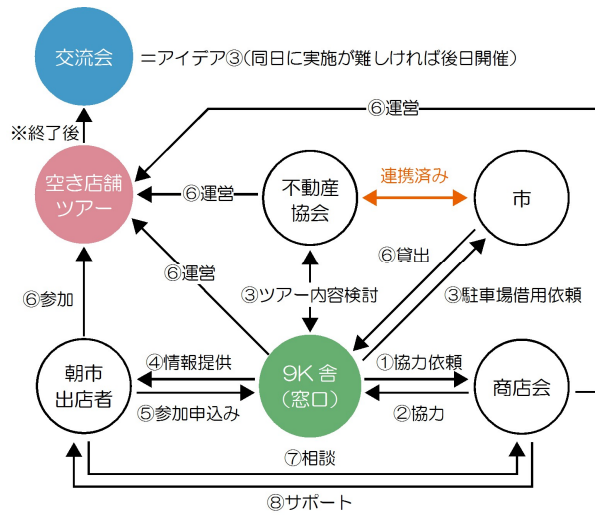
■ アイデア①：朝市出店者等に空き店舗情報を提供



運営体制

マップイメージ (QRコード使用)

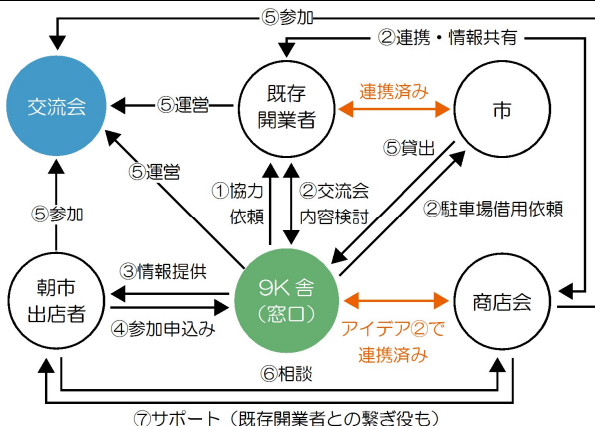
■ アイデア②：空き店舗紹介ツアーを実施



運営体制

空き店舗ツアーイメージ

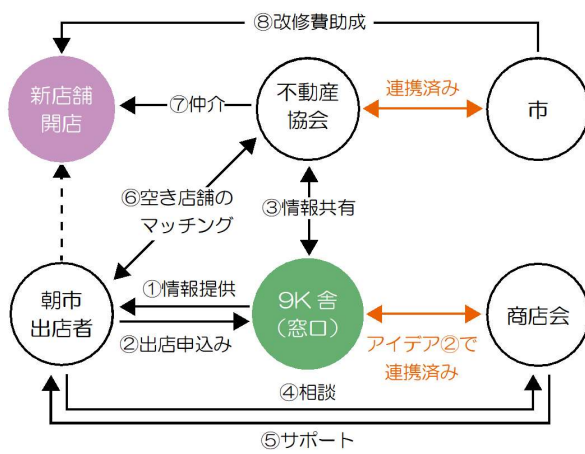
■ アイデア③：朝市出店者などの新しく事業を始めたい方と、塩山地域で既に開業している方との交流会を実施



運営体制

交流会イメージ

■ アイデア④：チャレンジショップの整備・運営や既存店舗の後継者の確保

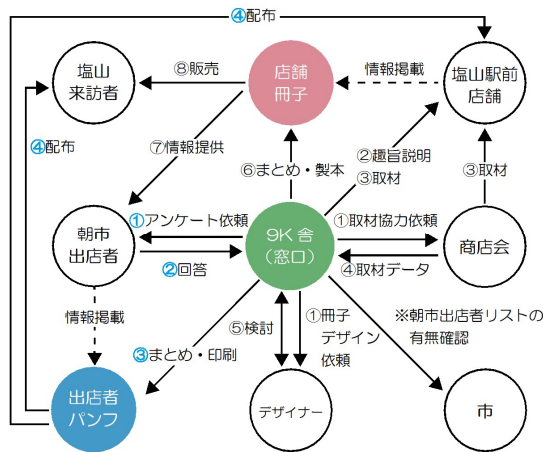


運営体制（チャレンジショップ）



チャレンジショップイメージ

■ アイデア⑤：朝市出店者と塩山駅前店舗の情報を地元住民や県内外からの来訪者に紹介

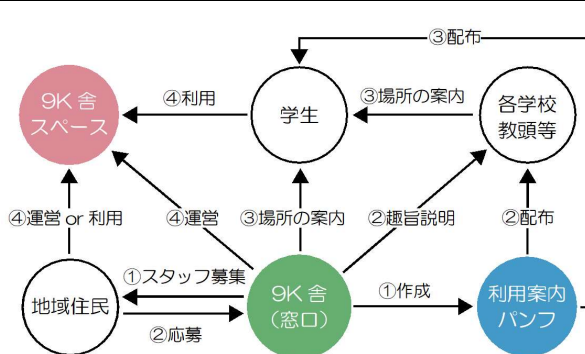


パンフレット・冊子作成の流れ



パンフレット・冊子イメージ

■ アイデア⑥：子どもの勉強場所や、多世代交流の場として活用

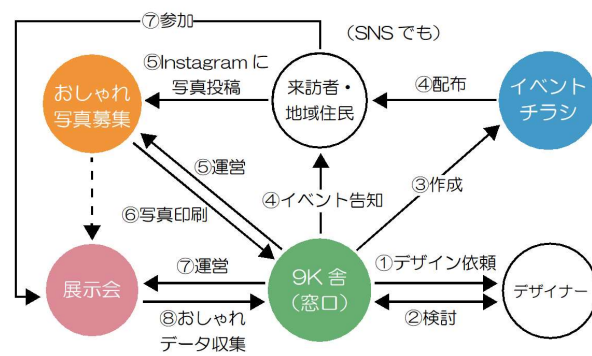


運営体制（学習の場）



活動イメージ（学習の場）

■ アイデア⑦：おしゃれなデザインワークショップ



運営体制

①まず、まちなかウォーキングや塩ノ山ワインフェス等のイベント参加者に、おしゃれだと思っ写真撮って送ってもらう (Instagram 等)



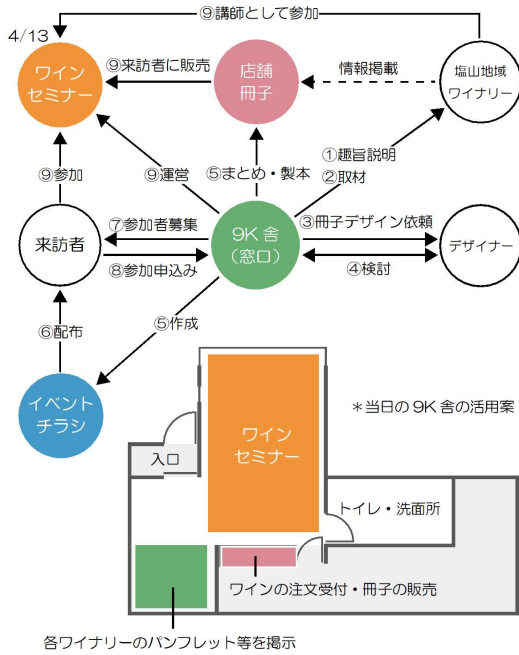
写真投稿 → Instagram

*参考：カメラガールズ

②集まった写真を印刷して展示会を開催

イベント (案) イメージ

■ アイデア⑧：9K 舎に新規の参加者に塩山ワインの紹介ブースやワインの注文を受け付ける場を設置



冊子作成・イベントの運営体制



ワインセミナー・冊子イメージ

具体的なアイデアに対する意見

■アイデア①～③：空き店舗活用

1)出店者情報

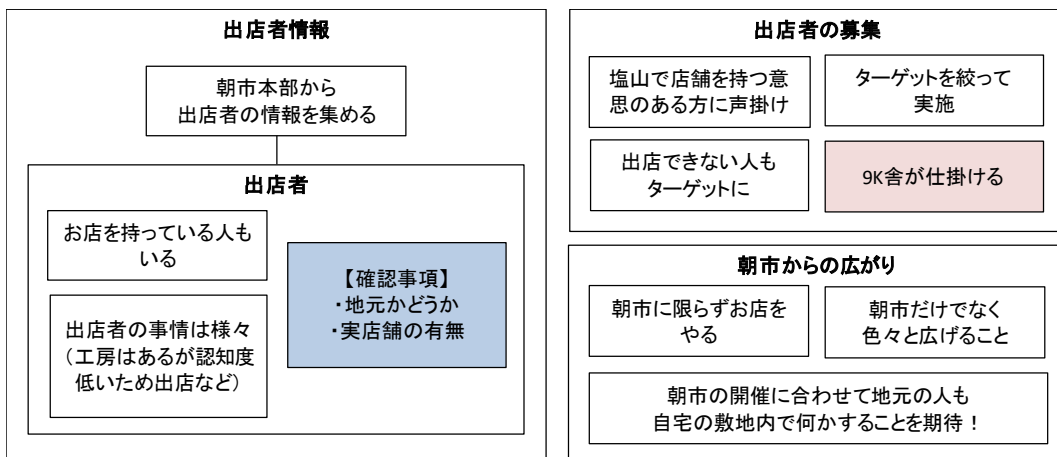
- ・ 朝市出店者には、お店を持っているものの認知度を高めるために出店している方や、お店を持っておらず朝市等のイベント時のみ出店している方など様々。
- ・ まずは、どういった方が出店しているのか把握するために、出店者は甲州市が地元なのか、お店は持っているのか等の基本情報を朝市本部から収集してもらう。

2)出店者の募集

- ・ 塩山でチャレンジショップを開いてもらう方を募集する前に、朝市出店者にヒアリングやアンケート調査を実施し、塩山で店舗を持つ意思のある方や、出店できていないが店舗を持ちたいと考えている方など、ターゲットを絞って宣伝する。

3)朝市からの広がり

- ・ 勝沼朝市が塩山で開催されて駅前が賑わうことにより、今は店を閉じている方ももう一度営業してみようという気持ちになること、朝市に合わせて自宅の敷地内で商売等をする方などが増えることを期待したい。
- ・ 朝市に限らずお店をするなど、朝市から色々と広げていけるような仕掛けを検討する。



■アイデア④・⑥：チャレンジショップ・交流の場

1) チャレンジショップ

- ・ 朝市では、仲の良い方同士と一緒に出店していることもあり、このグループに声を掛けることで、チャレンジショップを交代で1週間運営してもらうことも可能。

2) 後継者探し

- ・ まずは何度もお店に足を運ぶなどして店主と良好な関係を築いた上で、店主に今後の営業についてヒアリングを行う。
- ・ 飲食店の場合、今のお店の味を引き継ぐのはハードルが高いため、場所と設備を使えば他は新しいことをしてもOKにするなど、ハードルを下げた方が良い。

3) 関係者・仲間を増やす

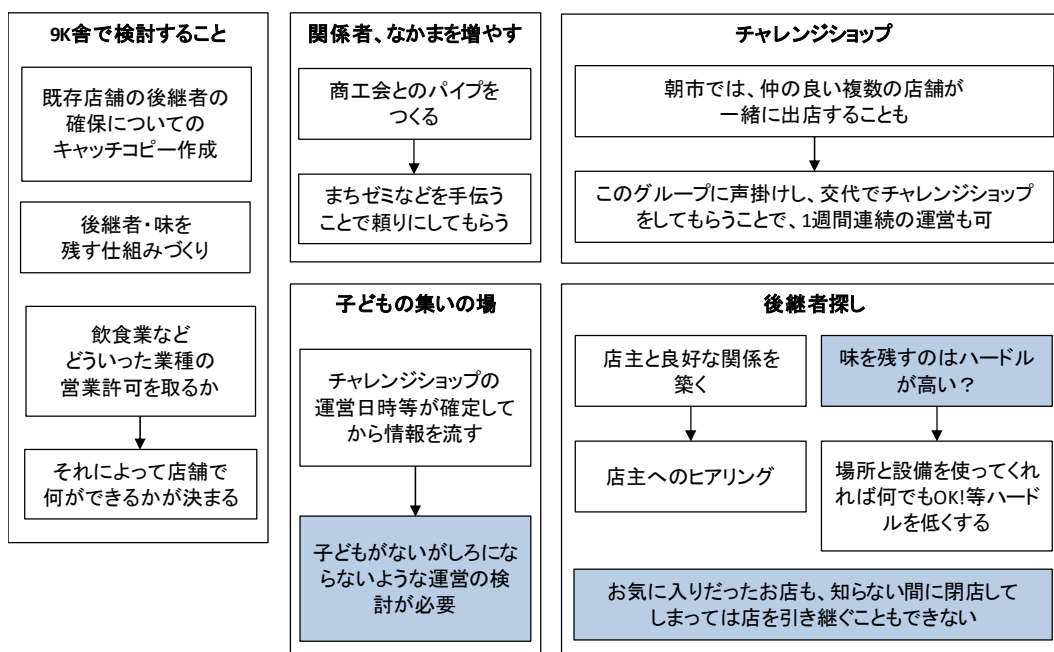
- ・ 商工会とのパイプを作るために、まちゼミなどを手伝う。(自身のお店ではスペースが足りないという場合に、9K 舎のフリースペースを活用してもらうなども)

4) 子どもの集いの場

- ・ 各学校に学習の場などに利用可能であると宣伝するのは、チャレンジショップの運営日時等が確定してからとする。
- ・ 子どもが利用しようと来訪した時に利用できないということにならないよう、チャレンジショップや会議利用等の時間調整も検討が必要。

5) 9K 舎で検討すること

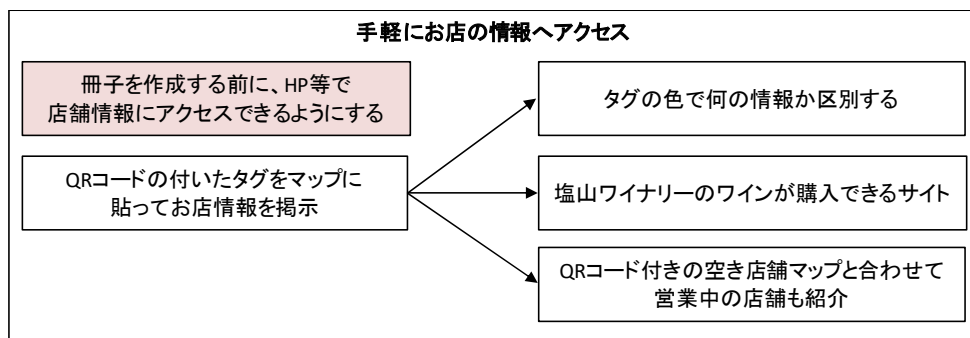
- ・ 既存店舗の後継者確保について PR するためのキャッチコピーや、後継者や、味を残す(希望があれば)仕組み
- ・ 飲食業などといった業種の営業許可を取るのか



■アイデア⑤：店舗の情報提供

1)手軽にお店の情報へアクセス

- ・ 冊子を作成する前に、HP 等で店舗情報にアクセスできるようにする。
- ・ 9K 舎に塩山駅周辺マップを設置し、そこに QR コードの付いたタグを貼っておくことで、来訪者が気軽にお店の情報にアクセス可
- ・ 現在営業している飲食店や塩山ワイナリーのワインが購入できるサイトの他、空き店舗情報についてもタグの色を区別して一緒に掲示。



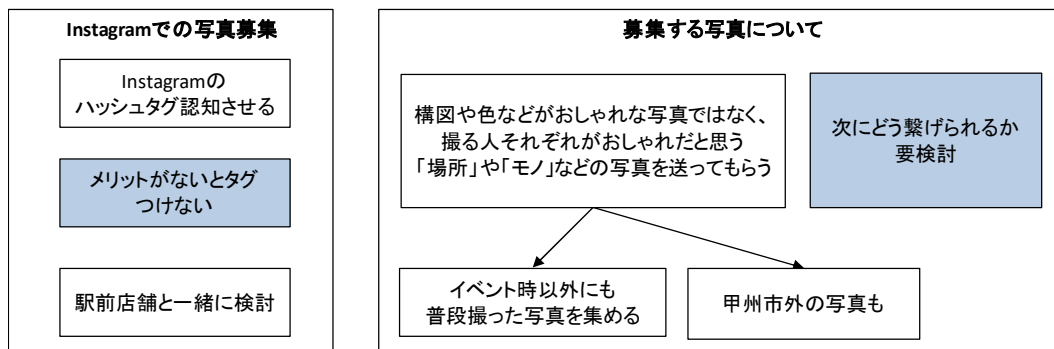
■アイデア⑦：おしゃれなデザインワークショップ

1)Instagram での写真募集

- ・ Instagram で募集する際のハッシュタグを認知させる。
- ・ 投稿するメリットがないとハッシュタグを付ける人が少ないと考えられるため、塩山駅前店舗と一緒に企画する。

2)募集する写真について

- ・ 構図や色味のおしゃれではなく、撮る人それぞれがおしゃれだと思う「場所」や「モノ」を募集する。
- ・ まちなかウォーキング等と併せて実施予定であるが、イベント時以外に撮影した写真や、甲州市以外の写真も募集する。
- ・ 次にどう繋がられるのか要検討



■アイデア⑧：塩ノ山ワインフェス

1) イベント概要

- ・ 入場無料で 10:00～17:00 まで開催。
- ・ 会場ではワインの購入も可能で、発送も塩山駅前の土産店で可能。
- ・ ワインセミナーも有。

2) ワイナリーの方のドッキリ企画も有り！

- ・ ワインが好きな方にとって、ワイナリーの方はアイドル的存在。
- ・ ワイナリーの方が、イベント当日はボランティアで地元パン屋（まるやさん）とコラボをしたり、ザルツベルクコーヒーでウェイターをしたりと、知っている人には嬉しいサプライズもしてくれる。

3) 9K 舎がイベント当日に担う機能

- ・ イベント会場にてワインセミナーやワインの購入等を行うということから、9K 舎では荷物預かりやまちなかの紹介、発送可能店舗の案内等を行うことを検討する。
- ・ 来訪者へは、口頭で参加理由やどこから来られたかなどをヒアリングして情報を集める。
- ・ イベント参加者をどうやって 9K 舎に誘導するか検討が必要。
- ・ アイデア⑧の「おしゃれなデザインワークショップ」も、同日開催可能か要検討。

